

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2021年12月13日

喫煙と新型コロナ重症化に関する検討：国立国際医療センター調査

【松崎雑感】

私の知る限り、日本で最大、最初の喫煙習慣と新型コロナ重症化に関する論文と思います。喫煙歴があると重篤、死亡リスクが高くなるという点はおおむね海外の論文と一致しています。ただし対象患者の13%で喫煙習慣が不明である点が、後顧的調査のウイークポイントと思います。

喫煙と新型コロナ重症化に関する検討：国立国際医療センター調査

Matsushita Y, Yokoyama T, Hayakawa K, Matsunaga N, Ohtsu H, Saito S, Terada M, Suzuki S, Morioka S, Kutsuna S, Mizoue T, Hara H, Kimura A, Ohmagari N. **Smoking and severe illness in hospitalized COVID-19 patients in Japan.** *Int J Epidemiol.* 2021 Dec 11:dyab254. doi: 10.1093/ije/dyab254. Epub ahead of print. PMID: 34894230.

背景：日本の新型コロナ入院患者大規模登録データベース(COVIREGI-JP)により、喫煙と新型コロナ重症化の関連を検討。

方法：20～89才の男性10250名、女性7416名を対象として解析。重症度をGrade 0～5に分類、喫煙歴との関連を見た。

Grade0	酸素投与なし
1	低流量酸素
2	高流量酸素・NIPPV
3	人工呼吸治療
4	ECMO
5	死亡

結果：男性では生涯非喫煙者と比較して、**過去喫煙者において、有意に人工呼吸器治療、ECMO、死亡に至るリスクが増加していた**。現在喫煙者ではリスク増加はあるものの有意とならなかった。女性も同様の結果だった。

新型コロナ重症重篤化リスク：喫煙習慣別

喫煙状態 (%)	Gr12345	Gr2345(高流量酸素NIPPV 人工呼吸 ECMO 死亡)	Gr345(人工呼吸 ECMO 死亡)	Gr5(死亡)
現在喫煙 (23.4%)	0.87	0.89	1.02	1.41
過去喫煙 (29.2%)	1.22*	1.29*	1.32*	1.50*
喫煙歴不明 (13.0%)	1.05	1.23	1.58*	2.37*
生涯非喫煙 (34.5%)	1.00	1.00	1.00	1.00

*有意差あり

結論：新型コロナ重症度は現在喫煙と有意な関連が見られなかったが、喫煙関連基礎疾患を持つ者では有意な重症化が見られた。

したがって、禁煙を推進することが、新型コロナの重症化防止に有用であると考えられる。

【松崎コメント】

対象の13%が喫煙歴不明だった。喫煙歴不明群では明らかに重篤者、死亡者が多かった。

入院時に喫煙歴を聴取できないほど重篤だった者の中で、おそらく喫煙者（現在、過去）も相当数存在すると考えられる。

新型コロナと喫煙習慣の関連を検討する場合、喫煙歴不明者がどのような集団なのかは、中国やヨーロッパの疫学調査でも問題となっており、喫煙者の重症度を減らすバイアスになっているという指摘もある。したがって、新型コロナと喫煙習慣の関連を適切に検討するためには、前向き研究が必要と考える。